



## 新キャンパス名称は『神戸キャンパス』

関西学院  
KWANSEI GAKUIN

### 神戸市灘区王子町に2031年4月開設予定

報道各位

関西学院広報部

学校法人関西学院（兵庫県西宮市、理事長：荻野昌弘）は、神戸市（神戸市灘区王子町、約3.5ha）において、関西学院大学の新キャンパスを開設する準備を進めており、このたび新キャンパスの名称を『神戸キャンパス』とすることに決定いたしました。

同キャンパスの開設時期を2031年4月とし、これまでに公表されている同キャンパスのコンセプト「国際化、産官学民連携、デジタルを徹底的に強化した新しい学びの場」、「地域・社会・世界の様々な人、情報が行き交うプラットフォームキャンパス」、「駅近・都市に所在しながら緑豊かなキャンパス」に基づいて構想を具現化し、新しい学術・文化拠点の創出を目指します。

このコンセプトをふまえ、社会のニーズに応じて発展させ、同キャンパスの施設計画等を含む、より具体的な事業計画の内容が決まり次第、その内容を公表いたします。

また、同キャンパスの開設を待たず、今後も神戸市を中心とする地域の産官学、そして市民の皆さまとの連携の取り組みを進めてまいります。

#### これまでの経緯

本学は、2023年6月19日に、神戸市から「王子公園再整備にかかる大学設置・運営事業者公募」の優先交渉権者に選定され、同年12月22日に神戸市と基本協定を締結しました。その後神戸市と締結した土地譲渡契約に基づいて、2025年9月30日に神戸キャンパス整備予定地（神戸市灘区王子町、約3.5ha）の引渡しを受けています。

#### 新キャンパスの名称および開設時期

名称：神戸キャンパス 開設時期：2031年4月

#### 新たな地域連携の取り組みの始動

阪神・淡路大震災の発生から31年が経過し、現在そして未来の防災減災のあり方を学術的観点から検討するため、2026年3月20日にANCHOR KOBE（アンカー神戸）において、「神戸から考える これからの災害の備えと復興」をテーマに、関西学院大学災害復興制度研究所と神戸市が連携して公開シンポジウムを開催しました。また本日、神戸キャンパスを含む王子公園周辺エリアの防災機能の確保および向上を図るため、神戸市と「王子公園整備にかかる防災減災の連携に関する協定書」を締結しました。

2026年5月30日には、王子公園で開催された地域イベント「第53回六甲ファミリーまつり（主催：神戸まつり灘区協賛会）」にブース出展し、本学学生団体KG SDGs キャンパスサポーターによる「ロスフラワー・ワークショップ」の実施を通じて、地域の皆さまとの交流を深めました。

今後も継続的にさまざまな取り組みを展開していく予定です。



公開シンポジウム（2026年3月20日開催）



六甲ファミリーまつり（2026年5月30日開催）

以上

本件に関するお問い合わせ先：学校法人関西学院 広報部 担当：楊・中谷  
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 〒662-8501 TEL. 0798-54-6873 Fax. 050-3535-4985